

2011 日数教(神奈川)大会 高専・大学部会プログラム(改訂)

8月2日(火) 計画停電がない場合 9:00~15:35

番号	時間	発表者	所属	題目	パソコン	
8月2日分科会(午前)司会:柳井忠(新居浜高専),篠原知子(都立産技高専) 会場係:向山一男,齋藤純一,杉江道男(都立産技高専)						
20	9:00-9:10	岩本敏彦	大島商船高専	正五角形の作図を取り入れた三角関数の授業	×	
21	9:10-9:20	伊藤清	鈴鹿高専	正八面体より丸い八面体2種の正確な形について	×	
22	9:20-9:30	中西泰雄	都立産業技術高専	背理法を用いない証明の教育的効果について	×	
23	9:30-9:40	金光三男	中部大現代教育	グラフ理論からのいくつかの教材の素材	×	
24	9:40-9:50	西井昭二		二軸回転による軌跡の解析—多面加工用切削工具の設計法—	×	
25	9:50-10:00	鈴木雅之他1名	湘南工科大工学部	学習支援室、立ちあげて5年間—何が分かったのか—	×	
26	10:00-10:10	飯田洋市	諏訪東京理科大経営情報学	複眼思考力の習得を目指す数学教育の実践に向けて—社会科学系学生のための数学教育—	×	
27	10:40-10:50	長谷川武博	工学院大学学習支援センター	「バーゼル問題」の教材化とその実践(教育系学生対象)	○	
28	10:50-11:00	西村保三	福井大学教育地域科学部	教職総合演習「社会の問題を数学で解き明かす」の試み	○	
29	11:00-11:10	杉野隆三郎	阿南高専制御情報	アイコナール方程式と解の数値的な構成方法	○	
30	11:10-11:20	海津聰	日本大学理工学部	位相最適化問題の密度型取扱い	○	
31	11:20-11:30	吉田喜一他1名	都立産技高専	2足歩行遊具の安定条件	○	
32	11:30-11:40	長谷川 貴之	富山高専	ピーク法—時間知覚を探る手続き—	○	
昼食(12:00~13:00)						
8月2日分科会(午後)司会:長水壽寛(福井高専),中西泰雄(都立産技高専) 会場係:向山一男,齋藤純一,杉江道男(都立産技高専)						
33	13:00-13:10	平田浩一	愛媛大学教育学部	伊佐爾波神社 吉田茂兵衛の算額の解	○	
34	13:10-13:20	篠原知子	都立産業技術高専	工業高校からの編入学生に対する効果的な数学教育の検討	○	
35	13:20-13:30	近藤真一	旭川高専	学習到達度の成績と3学年数学成績との相関について	○	
36	13:30-13:40	長岡耕一	旭川高専	複素関数論における「正則関数の定義」の導入について	○	
37	14:00-14:10	森本真理他1名	秋田高専	予習プリントからみた学習時間の解析	○	
38	14:10-14:20	高見昭康他10名	松江高専	L/T教育による低学力者の学力向上	○	
39	14:20-14:30	前田善文他1名	長野高専	KETpicで立体図形を描く—立体図形に陰影を付ける—	○	
40	14:30-14:40	山下哲他1名	木更津高専、東邦大学	Symbolic Thinkingに基づくKETpicによる図入り教材の作成について	○	
	15:10-15:35	部会総会				